

市内体育館等の費用負担比較試算表（まとめ）

- 新体育館建設費は45.5億円。うち地方債充当後の一般財源は19.4億円。
- 既存の飯塚第一・第二体育館改修事業費は計26.6億円。うち補助金等充当後の一般財源は25.5億円。新体育館建設の場合と比較し、6.1億円の超過負担。

なお、新体育館建設において集約する既存6施設の改修事業費は合計で38.5億円。うち、補助金等充当後の一般財源は36.7億円。新体育館建設の場合と比較し、17.3億円の超過負担。

（単位：千円）

試算項目	一般財源	新体育館との比較
新体育館建設の場合の一般財源試算	1,938,550	—
飯塚第一・第二体育館改修の場合の一般財源試算	2,555,662	617,112
既存6施設改修の場合の一般財源試算	3,674,410	1,735,860

（単位：千円）

NO	施設名	大規模改修等事業費	補助金等	差引（一般財源）
1	飯塚第一体育館	2,421,915	108,776	2,313,139
2	飯塚第二体育館	242,523	0	242,523
	小計	2,664,438	108,776	2,555,662
3	穎田体育館	544,495	31,539	512,956
	小計（1+2+3）	3,208,933	140,315	3,068,618
4	穂波武道館	249,290	14,683	234,607
5	穎田武道館	166,802	9,964	156,838
6	飯塚市弓道場	231,532	17,185	214,347
	小計（4+5+6）	647,624	41,832	605,792
	合計	3,856,557	182,147	3,674,410

NO	施設名	建設費	地方債（*）	差引（一般財源）
1	新体育館	4,550,705	2,612,155	1,938,550

（*）地方債：公共施設等適正管理推進事業債